

2023年6月28日  
愛媛県松山市三番町四丁目9番地5  
株式会社ガバメイツ  
代表取締役社長 別府幹雄

# 決算公告

## 第2期

貸借対照表（2023年3月31日現在）及び個別注記表

貸借対照表

2023年03月31日 現在

株式会社ガバメイツ

(単位：千円)

資産の部		負債の部	
科目	金額	科目	金額
<b>【流動資産】</b>	1,975,746	<b>【流動負債】</b>	1,762,166
現金及び預金	463,390	買掛金	283,219
売掛金	1,423,012	関係会社短期借入金	1,350,000
未収還付消費税等	30,421	未払金	105,591
その他	58,921	未払法人税等	833
		賞与引当金	14,800
		受注損失引当金	1,200
		その他	6,520
<b>【固定資産】</b>	518,493	<b>【固定負債】</b>	2,607
有形資産資産	28,394	資産除去債務	2,607
建物	1,162		
建物附属設備	5,620	<b>負債合計</b>	1,764,774
工具、器具及び備品	28,371		
減価償却累計額	△ 6,759		
無形固定資産	339,316		
ソフトウェア	338,258	<b>純資産の部</b>	
その他	1,057		
投資その他の資産	150,782	<b>【株主資本】</b>	729,465
繰延税金資産	139,148	資本金	100,000
その他	11,633	資本剰余金	876,460
		資本準備金	400,000
		その他資本剰余金	476,460
		利益剰余金	△ 246,994
		その他利益剰余金	△ 246,994
		繰越利益剰余金	△ 246,994
		<b>純資産合計</b>	729,465
<b>資産合計</b>	2,494,239	<b>負債・純資産合計</b>	2,494,239

(注) 利益剰余金のうち、当期純利益は△246,994千円です。

## 個別注記表

### 1. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

#### (1) 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産	定額法を採用しております。 耐用年数は以下のとおりであります。
建物	22年
建物附属設備	8～18年
工具、器具及び備品	4年～10年
無形固定資産	販売利用のソフトウェアについては、社内における利用可能期間（3年）に基づいて定額法を採用しております。

#### (2) 引当金の計上基準

賞与引当金	従業員の賞与支給に備えるため、賞与支給見込額のうち、当事業年度に負担すべき額を計上しております。
受注損失引当金	当期末における受注案件に係る将来損失に備えるため、損失が発生すると見込まれ、かつ、当該損失額を合理的に見積もることが可能なものについて、翌期以降の損失見込額を受注損失引当金として計上しております。

#### (3) 収益及び費用の計上基準

##### ① 売上高

顧客との契約について、以下のステップを適用することにより、収益を認識致しません。

ステップ1：顧客との契約を識別する。

ステップ2：契約における履行義務を識別する。

ステップ3：取引価格を算定する。

ステップ4：取引価格を契約における履行義務に配分する。

ステップ5：履行義務の充足時に（又は充足するにつれて）収益を認識する。

プロジェクト毎のBPRサービス提供業務等は、顧客に提供するサービス等の性質を考慮した結果、原価の発生がプロジェクトの進捗度を適切に表すと判断したため、発生したコスト等に基づいたインプット法に基づいて履行義務の充足に向けての進捗度を測定し収益を認識しております。また、Govmates Pitの提供は、当該サ

ービスの提供を通じ一定の期間にわたり履行義務が充足されると判断しており、契約期間にわたり収益を認識しております。

- (4) その他計算書類の作成のための基本となる重要事項  
消費税等の会計処理 税抜方式によっております。

## 2. 株主資本等変動計算書に関する注記

当事業年度の末日における発行済株式の種類及び株式数

株式の種類	当事業年度 期首の株式数	当事業年度 増加株式数	当事業年度 減少株式数	当事業年度末の 株式数
普通株式	200 株	800 株	－	1,000 株

以上